# 謎の集団掩蔽現象についての考察

當銘優斗

(九州工業大学, AstroKIT代表, IOTA/EA)

他AstroKITメンバー

## 自己紹介

- 當銘優斗(とうめゆうと)
- 九州工業大学博士後期課程2年
- ・ 好きなこと:読書、キャンプ、宇宙、酒
- 研究内容:可視近赤外宇宙背景放射



久住大船山登山

#### 掩蔽年表

2022	北海道掩蔽	瀧本さんと関学チームにて見学 (特に林くんにお世話になりました。)
2023	鹿児島掩蔽	大学の授業の一環で隊を編成
2024	兵庫掩蔽	団体を設立し参加
2025	北海道掩蔽	晴れて欲しい。

# アストロキットとは?

天文学 (Astronomy) (Kyushu Institute of Technology)





### 概要

#### 【背景】

理学部のみならず工学部にも天文に興味を持つ学生が存在

→工学部からの人材輩出には、興味を刺激する環境が重要

#### 【目的】

- 天文学の科学成果創出
- 理学的思考で目的を見定め、 工学的手法で実現する人材の育成

#### 【構成】

- 令和6年度より活動開始
- 活動人数22名(学部1,2年生中心)
- 団体内ではメンバーをクラス分け



メンバークラス図

### 団体運営

【天文ゼミ】 週1で天文に関する入門書を輪読

【活動アウトリーチ】 地域や学内学生に向けた観望会等を実施

8/30の観望会の様子

【研究テーマ立案】

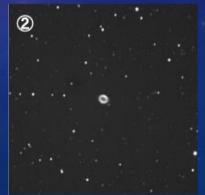
1.5年以下で完結するテーマを毎年創出メンバー自らが検討、立案、採択

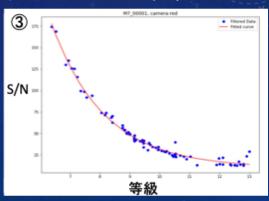
【新人教育(観測機器の性能評価)】

- 新メンバーを対象に毎年実施
- 評価方法、計画立案、観測、解析、報告書作成まで一貫

昨年度の性能評価







望遠鏡2×検出器2の 天体撮像感度を調査

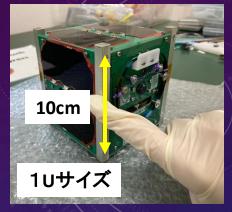
### 研究活動

#### 【超小型衛星設計】

- 2U(20×10×10 cm³)超小型衛星の概念設計
- 現在、ミッションの検討中 近紫外線の狭帯域(~10 nm幅)で観測
  - →太陽活動度と近紫外線輝度の関係調査

#### 【屋上望遠鏡】

- 九工大屋上に長年使われていない38cm望遠鏡を発見
- 1年間交渉し、使用許可を取得
- おそらく赤道儀が壊れており、星を導入できない
  - →今年度中に修理、運用を目指す
  - →活用方法を検討中



超小型衛星例

300~400 nm フィルター フィルター カイルター 無し

検出器面設計案



屋上望遠鏡

### 研究活動

#### 【小惑星掩蔽観測】

- 藤川(B2)を中心に日々観測を行っている
- 吉田様に26cm望遠鏡をお借りしてから観測頻度が加速! (改めて、メンバーー同御礼を申し上げます。)
- ・ これまでに、6件の観測を行い、4件で減光を検出 →今後しっかりとEOTA/EAに報告

#### これまでの掩蔽観測の詳細

観測日	小惑星名	観測場所	恒星等級	掩蔽時間[ms]	観測結果	備考
2024/11/16	3200 Phaethon	兵庫県赤穂市	12.5	310	雲により不成立	DESTINY+ 対象天体
2025/4/28	2219 Mannucci	生協屋上	12.2	5300	減光を検出	二重小惑星
2025/5/13	35276 1996 RS25	生協屋上	12.9	2100	減光を検出	トロヤ群
2025/7/8	3I/ATLAS (C/2025 N1)	生協屋上	13.3	190	雲により不成立	恒星間天体
2025/7/27	3I/ATLAS (C/2025 N1)	生協屋上	12.4	180	複数天体減光	恒星間天体
2025/8/26	51428 2001 FS4	瀬板の森公園 南側駐車場	9.4	670	減光検出	-

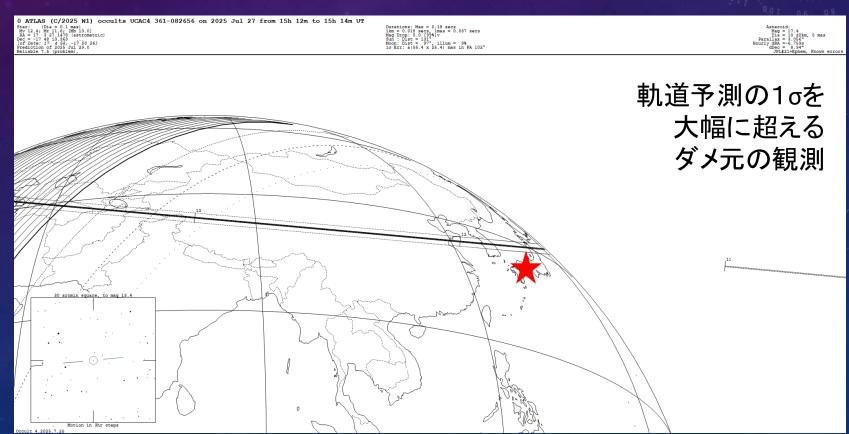


# 謎の集団掩蔽現象について

対象:3I/ATLAS(C/2025 N1)

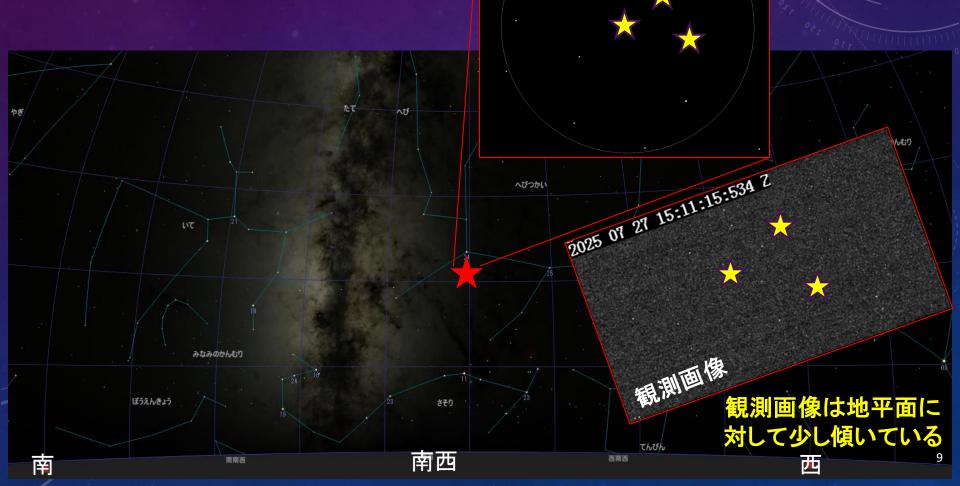
日時: 25/07/28 JST 00h 12m to 14m

場所: 九工大戸畑キャンパスにて観測



# 観測方角

- 南西方向 高度20度程度
- 対象星 12.4等



拡大画像

## 観測動画

2025 07 27 15:11:24:926 Z

S/N低い...

消えた!もしかして…3I/ATLAS撮れた…?
→翌日吉田さんと動画の確認
→その後、宮下さんも確認に加わっていただいた

### 観測動画

(宮下さん・吉田さん)他の星も消えてます (メンバーー同)え?

2025 07 27 15:11:15:534 Z

4

.

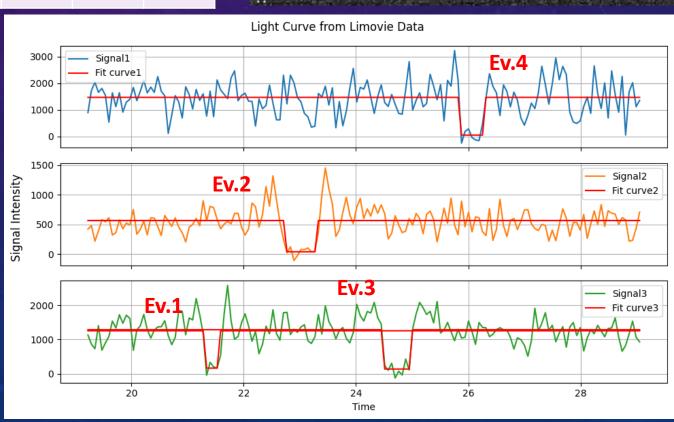
### ライトカーブ

Event	ST	ED	Dur
1.	21.31	21.59	0.27
2.	22.73	23.27	0.54
3.	24.45	24.95	0.50
4.	25.84	26.26	0.42

2025 07 27 15:11:15:534 Z

- Pythonで少し雑にFitting
- 約30~50 msの掩蔽時間

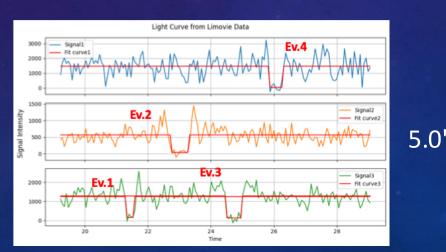
撮影パラメータ
[Saturn-M SQR (IMX533)]
Binning Mode=Sum
Binning=4
Capture Area=1280x720
Analogue Gain=600
Exposure=62.2000ms



## 掩蔽現象の正体は?

#### 宮下さん、吉田さんと議論

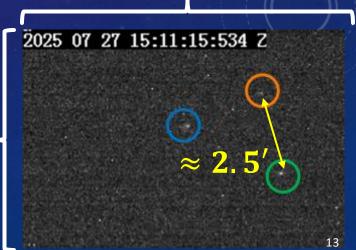
- 3I/ATLASが割れた?衛星持ち?→さすがに考えにくい...
- 飛行機?
  - →主翼にライトがあるはず...
  - →作戦行動中の軍用機では?





パラメーターが多すぎる

8.9



# 掩蔽現象の正体は軍用機?

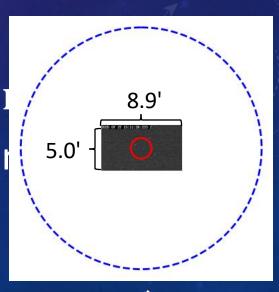
軍用機の飛行高度 h:9,000 ~ 15,000 m 軍用機の全長 L:10 ~ 70 m →軍用機の主翼幅

$$L = 2h \tan\left(\frac{\theta}{2}\right)$$

 $\theta = 2 \arctan\left(\frac{L}{2h}\right)$ 

 $= 2.29 \sim 26.74$  arcmin

角速度: 34.37747~343.77468 arcminduration = 0.006~0.78 s



### 軍用機の線を探る

#### 航空基地に片っ端から電話

- 芦屋基地 この時間に飛んでいない。
- 築城基地 この時間に飛んでた記録はない。(スクランブルはこの基地からが主)
- 岩国基地 スクランブルで飛ぶ飛行機はない。米軍も規則から飛べない
- 春日基地 この時間に飛ぶのはありえない。
- 防府基地 飛んでない
- 岩国米軍基地 私の英語が拙く、訳がわからないと切られた

#### 結論: 軍用機の 線は薄い



電話は録音しているので 気になる人は後ほど...

## 人工衛星の可能性

有力候補:スターリンク衛星

サイズ: 3 × 7 × 0.2 m

速度: 7.9 km/s

高度:550 km



Starlink (Credit: Space.com)

掩蔽時間min = 2.5e-05 s 掩蔽時間max= 8.9e-04 s

結論:ありえない

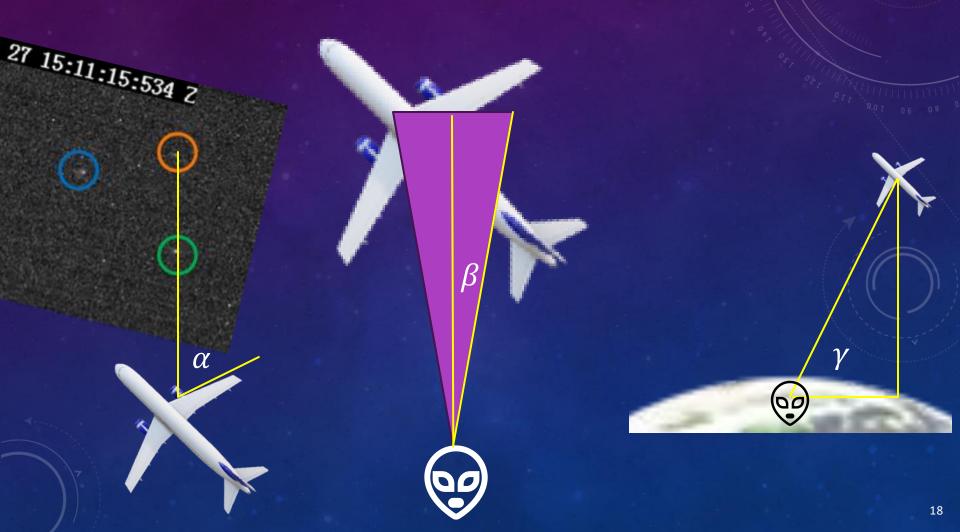
# 鳥の可能性

鳥種名	飛行高度 (m)	速度(km/h)	体長 (cm)	備考
ゴイサギ	約10~30	約20~40	約60~70	夜間活動、川や湖沼周辺に多い
トビ	約50~2000	約40~60	約55~65	普通に見られるタカ科、渡りもある
コチドリ	約5~20	約15~30	約18~20	干潟や河原に生息、小型のチドリ類
キョウジョシギ	約10~30	約25~50	約25~27	渡り鳥、海岸周辺に多い
メダイチドリ	約5~30	約20~40	約22~24	干潟に渡来、小型のチドリ類
ツバメ	約10~1000	約30~45	約14~19	夏の渡り鳥、夜間も活動可能
トンビ	約50~1500	約40~70	約55~65	渡りも含む、上昇気流に乗り滑空
ムクドリ	約5~50	約30~45	約22~23	渡り鳥、集団で夜間移動も観察される

結論:ありえる

- ・より詳しい解析が必要
- ・群れか単体かをどう見分けるか...

# いろいろできそうです…(現在解析中)



### まとめ

#### 現象要因候補結果

- 軍用機→自衛隊を信じるならありえない
- ・衛星→スターリンクではない
- 島→かなり、ありえそう(説得力は無い)

### 今後

・何か思いついた方は、教えてください...



インスタ・X(旧Twitter)はHPより!

フォローお願いします!!

AstroKIT



現状の結論 UFO!!